

# 駅頭県議会等々レポート

創刊号

## 埼玉県議会議員 山根ふみ子

県議会議員としての任期である来年4月までに本年4月19日の初回から一年間で自身の‘ふみ子’の名前に因み235回の駅頭活動を展開することを明言している山根ふみ子議員。公務日程もあり、完遂はそう容易ではないことを、本人も今、実感して焦燥感を持ちながらも、本県議会レポートを創刊して駅頭活動に弾みをつけていきたい、との山根県議の意気込みを見守って頂きたいと思います。

尚、7月21日現在で47回の駅頭活動を実施しています。

## 夏議会（6月18日～7月6日）一般質問

① “一般質問”とは県政に於ける様々な問題を自由に本会議場で知事をはじめとする県幹部に質問することです。県はこの質問に対する答弁で県の立場と方針、あるいは決意を明確に公にする場であり、極めて重要な議論の場となっています。4年間の任期中でも年に二～三度程度程の機会しかありません。山根ふみ子議員は来年4月までと迫った任期では、事実上、最後の登壇となる本会議で下記の一般質問を行ない、注目を浴びました。

- 1 性的少数者（LGBTQ）に対する施策について
- 2 女性が輝ける働き方支援について
- 3 若者の政治参画について
- 4 自立型ソーラースタンドの普及促進について
- 5 悪質クレームについて
- 6 買物弱者対策について
- 7 労務単価の実態賃金への反映について
- 8 BMX・スケートボードパークの設置について
- 9 川越水上公園の老朽化について

※次号の“駅頭県議会等々レポート”により逐次一般質問の詳細をお伝えさせていただきます。

## 西日本豪雨による被災地救済募金活動のご報告

迅速行動をモットーとする山根ふみ子議員は、党（国民民主）の募金窓口設置に先んじて去る7月10日（2回）、11日、川越駅東口で西日本豪雨災害の被災地支援活動に立ち上がり、募金活動を実施しました。募金額は42,216円となり、その金額は駅頭でお訴えさせて頂いた通り日本赤十字社の募金窓口へ寄付させて頂きました。